毛呂山町立川角小学校グランドデザイン

令和６年度

校章（歴史と伝統）

明治6年開校
学級数17
（特支学級5）
児童数321人

学校教育目標

夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども

すすんでみがきあおう
豊かな心　たくましい体　考える力

川角小のシンボル

せんだんの木

目指す学校像

地域とともに夢と希望を育む川角小学校

〇楽しい学校　　（知･徳･体を兼ね備え、躍動感に満ちた学校）
〇思いやりあふれる学校（互いに尊重し合い、認め合う学校）
〇地域に誇れる学校（保護者・地域に愛され、信頼される学校）

目指す児童　**輝く川小っ子**

○ ゆめをもち、進んで学習する子
○ 自分の体を鍛え、心身ともに健康な子
○ 思いやりの心を持ち、悪いことには毅然と向かい合える子
○ 学校を誇りに思い、ふるさとを愛する子

目指す教職員像【チーム川小】

〇地域とともにある学校づくりをすすめる教職員
〇「すべては児童のために」と思う深い愛情と情熱に満ちた教職員
〇自己研鑽に励み、指導力･人間性を高める教職員
〇使命感をもち、チームの一員として自覚し行動できる教職員
〇ワークライフバランスを意識し、能率的に職務を遂行する教職員

安全対策の徹底を図り、児童の事故ゼロを実現する
〇自分の命は自分で守るという意識を育てる
〇危険を察知･回避できる能力を育てる
〇日常の安全点検の徹底を図る
〇教職員の危機管理能力の向上を図る

いじめ根絶の実現をめざす
〇子どものサインを見逃さない鋭い目を持ち早期発見ができるようにする
〇「特別の教科　道徳」を着実に推進し、道徳的実践力を育成する
〇家庭との連携を密にし、いじめは「しない･させない･許さない」状況を定着させる
〇早期対応、早期解決、見届けを徹底的に行う

専門職としての教職員であり続けるとともに信頼に満ちた教育の推進
〇教職員の専門性と実践的指導力を高める研修に励む
〇全教職員で校内研究を力強く推進する
〇教育公務員としての自覚と誇りを高める
〇子どもに範を示す教職員となる（時を守り 場を清め 礼を正す）

２つの最重点項目
〇学力（体力）の向上　　〇不登校の予防・改善
１つの共通方策
〇全ての学級で特別支援教育の視点を持った教育活動を実施

生き生きと活動する豊かな心を育む教育の推進
〇一人一人がゆめをもち、その実現のための支援をする
〇新たな不登校児童ゼロの学校を目指す
〇児童･保護者･教職員で、当たり前のことが当たり前にできる学校をつくる
〇自分、他人、物を大切にする習慣をつける
〇「早寝、早起き、朝ごはん」の習慣をつける

特別支援教育の推進
〇特別支援教育の視点を教職員自らが学び、磨き、発信する
〇環境整備（UD を含む）の充実を図る
〇校内委員会の充実を図り、個に応じた指導と支援の充実を図る
〇関係諸機関との連携を積極的に行う

コミュニティスクールを基盤とした小中一貫教育の推進
〇小中9年間を見通した教育の推進
中学校区での連絡協議会や合同研修会などの小･中一貫教育推進事業を実施する
〇地域の教育力を積極的に取り入れるとともに、学校の力を地域に生かす
〇全学年でゲストティーチャーを招聘した工夫ある授業を実践する
〇地域行事への参加･学びを進める

確かな学力を定着させる学習の創造
〇「主体的･対話的で深い学び」をすすめ、学力の定着と応用力の伸長を図る
〇新学習指導要領を改めて確認し、そのねらいを確実に達成する
〇学習したことを生かし、自分の考えを自分の言葉で表現できるようにする
〇個に応じた指導、少人数指導を充実させ、子どもの学習意欲を喚起する